

講義名: 経済学B 01<秋> 曜日1: 木4 担当教員名: 澤田 鉄平	ナンバリングコード: ECON1000 曜日2:
--	-----------------------------

研究室: 聖アンデレ館11階1112号室	オフィスアワー: 木曜日1限 (いずれも事前にもメールにて連絡をください)	メールアドレス: t.sawada@andrew.ac.jp
----------------------	---------------------------------------	--------------------------------

授業形態

『講義』

講義・演習概要

マクロ経済学の基本的な部分を扱う。範囲は公務員試験程度とし、市場、各経済主体の活動、一国経済、国際経済を網羅的に講義する。一部数学を使うことになるため、講義でも復習するが、学生自身が十分に準備すること。

学習(到達)目標

この講義に積極的に参加することを通じて
 ①マクロ経済学で必要とされる基本的な数学的知識を身に付けることができる。
 ②マクロ経済学の基礎理論を使い、一国経済の現状を理解する能力の基礎を得ることができる。
 ③国際経済の現実的諸関係について理解する能力を得ることができる。
 ④マクロ経済学の理論を深く学ぶための基礎能力を得ることができる。

講義・演習計画

【第1回】 マクロ経済学概論	
【第2回】 財市場の分析 I ——消費関数・貯蓄関数	
【第3回】 財市場の分析 II ——IS曲線	
【第4回】 金融市場の分析 I ——貨幣供給と貨幣需要	
【第5回】 金融市場の分析 II ——LM曲線	
【第6回】 IS-LM分析	
【第7回】 消費と投資	
【第8回】 総需要曲線	
【第9回】 総供給曲線	
【第10回】 AD-AS分析	
【第11回】 インフレーション	
【第12回】 経済成長理論	
【第13回】 国際マクロ I 国際収支	
【第14回】 国際マクロ II 開放経済と45度線分析	
【第15回】 マクロ経済学まとめ	

成績評価の方法

試験	レポート	100%	その他
コメント	レポート40%、講義資料の課題提出60%にします。課題は講義資料2回に1回分計6回出しますので、期末のレポートと合わせて必ず提出するようにしてください。		

テキスト

著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	

参考文献

二神 孝一, 堀 敬一(2009)『マクロ経済学』有斐閣
ほか

事前および事後学習の指示 (事前学習 30 時間 ・事後学習 30 時間)

M-Portに資料をアップするので、講義内容を繰り返し読み、わからない部分については自分で調べ、それでも理解できない場合は教員にM-Portで質問すること。

その他備考(担当教員用)

キーワード

備考(管理者用)

(旧: 経済学)02~19生読替